



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月4日

上場取引所 東

上場会社名 日本電子材料株式会社

コード番号 6855

URL <http://www.jem-net.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 風間 悦男

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部門統括部長

(氏名) 足立 安孝 (TEL) 06(6482)2007

四半期報告書提出予定日 平成25年2月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日~平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	8,272	△ 3.4	31	△ 85.2	45	△ 68.7	△ 75	—
24年3月期第3四半期	8,560	2.5	215	△ 69.7	144	△ 76.9	△ 166	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 45百万円(—%) 24年3月期第3四半期 △ 290百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	△ 7.15	—
24年3月期第3四半期	△ 15.76	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	13,323	8,936	66.2
24年3月期	13,278	8,903	67.0

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 8,821百万円 24年3月期 8,903百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
25年3月期	—	5.00	—		
25年3月期(予想)				5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日~平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,000	△ 1.2	△ 70	—	△ 60	—	△ 340	—	△ 32.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：有  
新規 1社 (社名) 同和ジェム(株)

除外 —社 (社名) —

(注) 詳細は、添付資料3ページ「当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	10,604,880株	24年3月期	10,604,880株
25年3月期3Q	15,284株	24年3月期	15,284株
25年3月期3Q	10,589,596株	24年3月期3Q	10,589,600株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災からの復興需要等を下支えに緩やかな回復基調となりましたが、海外景気の下振れリスクやデフレの影響等により、依然として先行きに不透明感が残る状況で推移いたしました。

当社グループの主たる事業分野である半導体市場は、スマートフォンやタブレット端末向けの需要が堅調に推移したものの、パソコンや薄型テレビ等のデジタル家電向け需要の低迷や半導体価格の下落により、半導体メーカーの設備投資の抑制や生産調整期間が長引いた結果、半導体製造装置の需要も低迷いたしました。

このような事業環境の中、当社グループといたしましてはスマートフォン等の成長市場の半導体向けにアドバンスプローブカード（Mタイププローブカード、Vタイププローブカード）の拡販を進めましたが、半導体市場の冷え込みの影響等により、売上面につきましては前年同期を下回る結果となりました。利益面につきましても、売上の減少や価格競争の影響等を受け、前年同期に対して減少いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高82億7千2百万円（前年同期比3.4%減）、営業利益3千1百万円（前年同期比85.2%減）、経常利益4千5百万円（前年同期比68.7%減）、四半期純損失は7千5百万円（前年同期は四半期純損失1億6千6百万円）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ4千4百万円増加し、133億2千3百万円となりました。

これは主として、売掛金及び受取手形が4億3百万円、有価証券が1億1千5百万円減少しましたが、現金及び預金が3億7千1百万円、有形固定資産が1億4千6百万円増加したこと等によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ1千1百万円増加し、43億8千7百万円となりました。

これは主として、支払手形及び買掛金が3千7百万円増加したこと等によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ3千3百万円増加し、89億3千6百万円となりました。

これは主として、為替換算調整勘定が9千9百万円、少数株主持分が1億1千4百万円増加したこと等によるものであります。

なお、以上の増減には、同和ジェム㈱の連結子会社化によるものが含まれております。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年11月7日に公表いたしました通期業績予想を変更いたしました。詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

持分法適用関連会社でありました同和ジェム㈱が実施した第三者割当増資を引き受け、同社は、第1四半期連結会計期間より連結子会社となりました。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純損失に与える影響額は軽微であります。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,911	2,283
受取手形及び売掛金	4,436	4,033
有価証券	1,811	1,696
商品及び製品	61	107
仕掛品	408	292
原材料及び貯蔵品	789	1,000
その他	562	547
貸倒引当金	△2	△4
流動資産合計	9,980	9,955
固定資産		
有形固定資産	2,612	2,758
無形固定資産	182	137
投資その他の資産		
その他	510	478
貸倒引当金	△6	△6
投資その他の資産合計	503	471
固定資産合計	3,298	3,367
資産合計	13,278	13,323
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,914	1,952
短期借入金	600	700
1年内償還予定の社債	200	200
1年内返済予定の長期借入金	99	99
賞与引当金	—	62
その他	631	686
流動負債合計	3,445	3,700
固定負債		
社債	300	100
長期借入金	101	26
役員退職慰労引当金	100	158
退職給付引当金	119	154
その他	307	247
固定負債合計	929	686
負債合計	4,375	4,387

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	983	983
資本剰余金	1,202	1,202
利益剰余金	7,589	7,408
自己株式	△15	△15
株主資本合計	9,760	9,578
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1	2
為替換算調整勘定	△858	△759
その他の包括利益累計額合計	△857	△756
少数株主持分	—	114
純資産合計	8,903	8,936
負債純資産合計	13,278	13,323

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	8,560	8,272
売上原価	6,377	6,245
売上総利益	2,183	2,027
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	446	482
賞与引当金繰入額	32	16
役員退職慰労引当金繰入額	4	10
研究開発費	658	663
貸倒引当金繰入額	0	—
その他	825	822
販売費及び一般管理費合計	1,967	1,995
営業利益	215	31
営業外収益		
受取利息	10	7
為替差益	—	28
その他	21	21
営業外収益合計	32	57
営業外費用		
支払利息	20	15
持分法による投資損失	3	3
為替差損	70	—
その他	8	24
営業外費用合計	103	44
経常利益	144	45
特別利益		
負ののれん発生益	—	5
特別利益合計	—	5
特別損失		
段階取得に係る差損	—	90
退職給付制度改定損	159	—
特別損失合計	159	90
税金等調整前四半期純損失(△)	△14	△39
法人税、住民税及び事業税	104	100
法人税等調整額	48	△88
法人税等合計	152	11
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△166	△51
少数株主利益	—	24
四半期純損失(△)	△166	△75



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△166	△51
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1	0
為替換算調整勘定	△116	7
持分法適用会社に対する持分相当額	△5	88
その他の包括利益合計	△123	97
四半期包括利益	△290	45
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△290	24
少数株主に係る四半期包括利益	—	20

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。